



夜は鈴虫の声が聞こえるようになりました。日中はまだまだ暑いですが、少しずつ秋が近づいてきているようです。3.4.5歳児が参加する「ふれあいデー」も近づいてきました。5歳児つき組は、憧れのよさこいとバルーンに取り組み、元気な掛け声が園内に響き渡っています。個人競技は、普段から楽しんで取り組んでいるものを取り入れています。お家の方に見てもらえることを、とても楽しみにしている子どもたちです。

## 遊びは心の栄養

子どもにとっての遊びは、食事や睡眠と同じように毎日欠かせないものです。“心の栄養”足りていますか？

### ✿ 子どもたちは遊びでこんな力を獲得しています

体力、運動能力、想像力、忍耐力、柔軟性、生活能力、器用さ、ルールを守る力など、机に座った勉強では獲得できない能力を、子どもは「遊び」の中で獲得します。

#### 1 意欲・自発性



環境を探索し、挑戦することによって意欲がわいてきます。

#### 2 社会性、人間関係の力



大人のまねをしながら社会に必要なスキルを獲得します。かかわりによって言葉も育ちます。

#### 3 自己有能感、達成感



「できた!」「自分はうまくやれる」という自信をはぐくみます。

#### 4 思考力、認識力



物の性質・形  
大きさ・重さ  
感触・数  
空間感覚  
原因と結果 etc etc ……

#### 5 情緒の安定



受け入れがたい現実を、遊びをくぐらせることによって消化します。

遊びには正解がありません。遊びのルールは、状況に合わせて柔軟に変えることができます。遊びの中では、どの子ども同じように失敗を経験します。幼児期に、柔軟でたくましい心を身につけた子どもたちは、苦労や挫折を軽々と乗り越えていけるでしょう。